

児童・保護者向けリーフレット（小学校用）

「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」のために

平成27年度さいたま市学習状況調査の調査結果より

平成27年度、子どものよい点を伸ばし、課題を解決するために、「さいたま市学習状況調査」をさらに充実しました。子どもたちが、自らの学習状況や生活習慣等を把握し、次年度に向けて改善していくことができるように、調査時期をこれまでの4月から1月に変更して実施しました。

さいたま市の目指す子ども像「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」を実現するためには、学校・家庭・地域・行政が連携・協力し、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもをはぐくんでいくことが大切です。

さいたま市教育委員会では、調査結果を分析し、確かな学力の向上や望ましい生活習慣の形成等に役立ててまいります。御家庭におきましては、お子様と日々の生活や学習の状況を振り返り、よりよい生活や学習の仕方について話し合う際に、本リーフレットを御活用ください。

学力に関する調査

各教科の平均正答率（％）

学年	国語	算数	社会	理科
小3	69.1	81.7		
小4	75.8	75.6		
小5	59.4	68.7	63.8	61.4
小6	58.5	69.8	65.2	58.0

平成27年度さいたま市学習状況調査の概要

<調査実施日>平成28年1月8日（金）

<調査対象> 小1から中3の全児童生徒

<調査内容>

●学力に関する調査

小3、小4 国語、算数

小5、小6 国語、算数、社会、理科

中1～中3 国語、数学、社会、理科、英語

●生活習慣等に関する調査

小1～中3 学習意欲、学習方法、学習環境、

生活の諸側面等に関する内容

生活習慣等と学力の関連

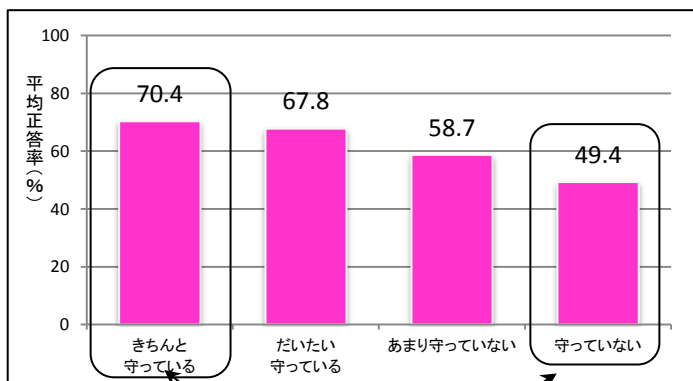
生活習慣等と学力には相関がみられます。

小学校の低学年から、段階的に「規則正しい生活習慣を身に付けること」や、「家庭学習の習慣の定着を図ったりすること」が大切です。

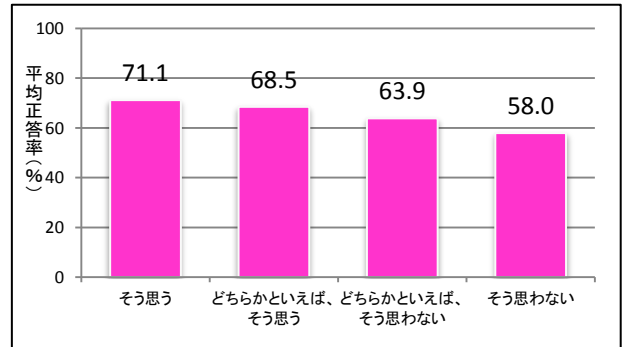
○棒グラフは、「生活習慣に関する調査」と「学力に関する調査」との結果の関係を表したものです。

○「平均正答率」は、さいたま市全体の小3から小6の全教科の合計の平均正答率から算出しています。

学校のきまりを守っていますか。



自分にはよいところがあると思いますか。

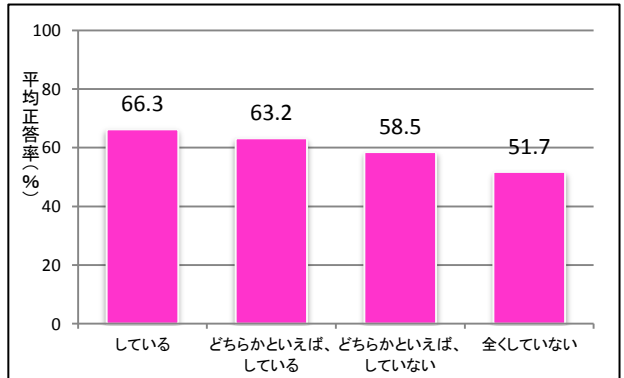


<グラフの見方>

「学校のきまりを守っていますか。」という質問項目について「きちんと守っている」と回答している児童の平均正答率は70.4%であることを表しています。また、「守っていない」と回答した児童の平均正答率は、49.4%です。「学校のきまりを守っている」児童ほど、平均正答率が高いことが分かります。

このリーフレットは、さいたま市学習状況調査の調査結果の一部を抜粋して掲載しています。詳細につきましては、さいたま市立教育研究所のWebページ (<http://www.saitama-city.ed.jp>) を御覧ください。

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



編集・発行 さいたま市教育委員会

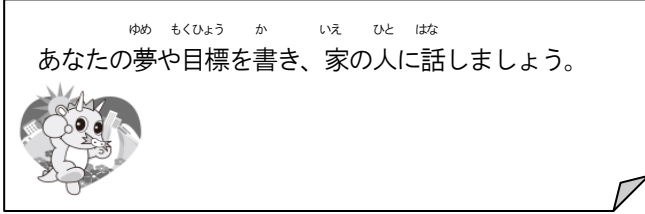
このリーフレットは、75,000部作成し、1部あたりの印刷経費は3.94円です。

お子さんとの会話で話題として取り上げるなど、各家庭で御活用ください。

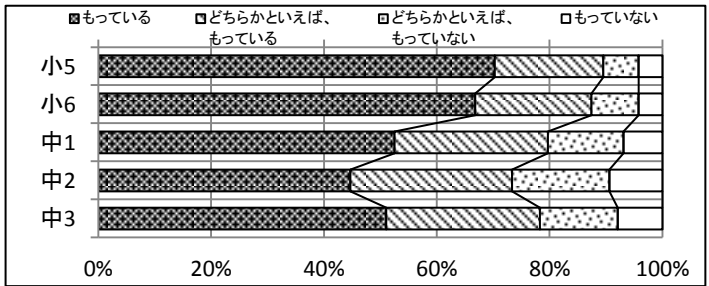
生活習慣等に関する調査

あなたの夢や目標は何ですか？

夢や目標をもち、いろいろなことにチャレンジしましょう。

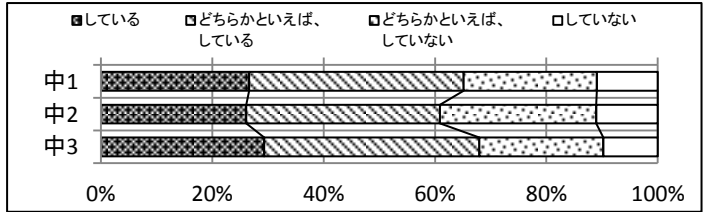


将来の夢や目標をもっていますか。

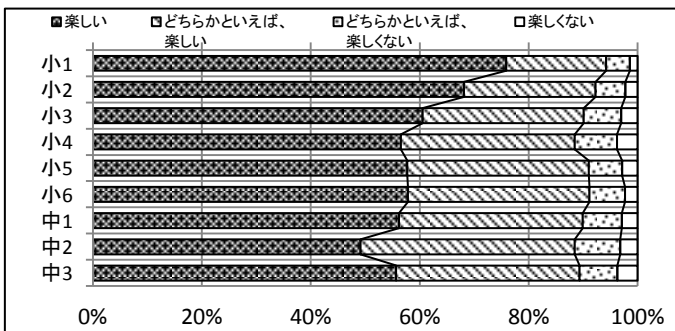


学ぶことや働くことの意義を考えたり、今、学校で学んだことと、自分の将来とのつながりを考えたりしていますか。

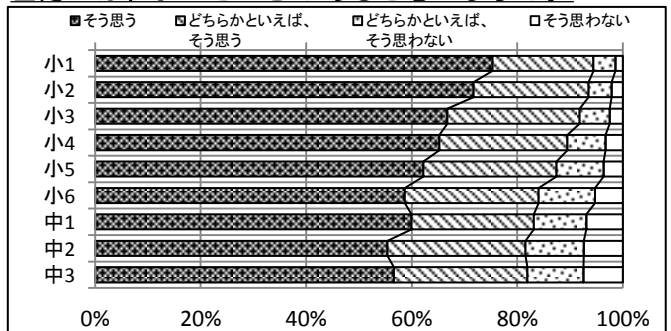
中学生になると、将来のことをより具体的に考えて生活していきます。小学生段階から、自分の夢や希望をもち、目標に向かって努力していく意識を高めていくことが大切です。学校、家庭、地域が連携し、子どもたちが、夢や目標をもち、たくさん学ぶことができるようにしていきましょう。



学校に行くのは楽しいですか。



自分には、よいところがあると思いますか。



「学校に行くのは楽しいですか。」「自分には、よいところがあると思いますか。」は、小6、中3を対象に実施している「全国学力・学習状況調査」の質問紙調査と同じ質問項目です。さいたま市の子どもたちは、全国平均と比較して、肯定的な回答をする割合が高く、本調査においても、全ての学年で、肯定的な回答をする割合が高いことがわかります。家庭では、学校での出来事を話題にいただき、具体的にほめたり、はげましたりすることで、子どもたちが自分のよいところに気付くことができるようなかかわりを大切にしてください。

生活習慣等に関する調査の質問項目どうしの関連

時間段、インターネットあたりどれくらいをしますか。	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。			
	寝ている	どちらかといえば、寝ている	どちらかといえば、寝ていない	寝ていない
4時間以上	26.5%	34.6%	21.7%	17.1%
3時間以上、4時間より少ない	28.7%	42.7%	20.2%	8.5%
2時間以上、3時間より少ない	31.0%	46.2%	16.9%	6.0%
1時間以上、2時間より少ない	32.5%	47.8%	15.2%	4.6%
30分以上、1時間より少ない	37.7%	47.0%	11.9%	3.4%
30分より少ない	40.4%	45.2%	10.7%	3.7%
携帯電話やスマートフォンを持っていない	40.9%	44.4%	11.3%	3.5%

※ これは、「生活習慣等に関する調査」の、二つの質問項目をかけ合わせて、相互の関係について集計したものです。回答割合は、質問項目について全ての学年の調査結果を平均した値を用いています。

インターネットをする時間について、「30分より少ない」と回答した子どもたちと、「4時間以上している」と回答した子どもたちを比べると、「毎日同じ時刻に寝ている」と回答した割合に13.9ポイントの差があります。規則正しい生活習慣を確立するためにも、携帯電話やスマートフォンの使い方、インターネットをするときのルールなどを家庭でも話し合ひましょう。「ス学(マナ)ピ」*も御活用ください。

※ 「ス学(マナ)ピ」は、児童生徒自らがさいたま市のキャラクター「ヌウ」と一緒に、スマートフォンアプリの機能やトラブル未然防止の方法、対処方法等について学べる学習サイトです。小学校高学年の児童から中学生、高校生、保護者、教職員まで活用できるよう工夫されています。学校や家庭など場所を選ばず、どこからでも活用することができます。

さいたま市立教育研究所Webページ ス学(マナ)ピ
<http://www.saitama-city.ed.jp/sumanabi/index/html>

さいたま市立教育研究所のWebページ(<http://www.saitama-city.ed.jp>)には、学力向上に役立つ様々な情報が掲載されていますので、御活用ください。

- 学習状況調査結果
詳細な調査結果を掲載しています。
- 学びの向上クイックリポート(速報)
学習状況調査に関する情報を動画で配信しています。
- 課題克服応援シート
課題克服と活用力を伸ばすためのワークシートを掲載しています。